

区民委員会陳情説明資料

令和8年6月26日

件名	頁
1 受理番号3 竹の塚、梅田両地域学習センターホール舞台へのスロープまたは昇降機設置を求める陳情	2
2 受理番号6 中央本町地域など区中央エリアにおける地域コミュニティ再生への支援等を求める陳情	4

(地域のちから推進部)

件名	受理番号3 竹の塚、梅田両地域学習センターホール舞台へのスロープまたは昇降機設置を求める陳情
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室生涯学習支援課
陳情の要旨	車いす利用者等の活動の機会を広げるため、竹の塚、梅田両地域学習センターホール舞台へのスロープまたは昇降機の設置を求める。
陳情者等	請願文書表のとおり

竹の塚、梅田両地域学習センターホールのバリアフリー対応について確認したため、次のとおり報告する。

1 両センターのホール施設の概要

	竹の塚センター	梅田センター
所在地	足立区竹の塚二丁目 25番17号	足立区梅田七丁目 33番1号
竣工年月	昭和54年1月 (築47年)	昭和63年2月 (築38年)
ホール面積	431 m ²	341 m ²
定員	294人	306人
利用率 R6実績	56.4%	76.5%

内容及び経過

2 バリアフリーの対応状況

(1) 竹の塚センターホールの現状

ア 控室から舞台裏までの動線

舞台手前に階段があるが、スロープの設置はない状況である。

イ ホール入口から客席までの動線

ホール入口からホワイエ、観客席前列、舞台脇までスロープが設置されており、車いすでの移動が可能である。



▲控室から舞台裏までの段差



▲ホワイエのスロープ

(2) 梅田センターホールの現状

ア 控室から舞台裏までの動線

舞台裏の通路や階段がとても狭く、スロープは設置されていない。

イ ホール入口から客席までの動線

4階エレベーターから観客席まで段差はなく、車いすでの移動が可能であり、舞台前もスペースがある。



▲舞台裏の階段



▲エレベーターからホール入口

3 今後の対応

令和8年度中に、客席側への昇降機の設置が可能であるか現場調査を進め、障がい当事者の意見を伺った上で対応を決定する。

【参考】各センターのホールにかかる工事履歴

センター名	年 度	工事内容
竹の塚 センター	平成24年	ステージ床の塗装
	平成25年	舞台照明・音響・機構の交換
梅 田 センター	平成27年	舞台照明・音響・機構の交換
	令和 3年	電動客席の部品交換

件名	受理番号6 中央本町地域など区中央エリアにおける地域コミュニティ再生への支援等を求める陳情																				
所管部課名	<u>地域のちから推進部地域調整課</u> 地域のちから推進部生涯学習支援室生涯学習支援課、中央図書館、政策経営部政策経営課、政策経営部あだち未来創造室SDGs・協創推進課、資産活用部資産管理課、都市建設部道路公園整備室公園維持課																				
陳情の要旨	1 中央本町プール跡地を暫定的に活用し、区中央エリアにおける年少人口縮小への対策として、地域コミュニティ再生のモデル事業を実施することを求める。 2 町会未加入者も巻き込んだ地域活動支援の最先端のあり方を調査研究し、区独自のモデル事業の実施を求める。 3 「街なか図書館」等の、読書推進活動による地域の回遊性を高める工夫の実施を求める。 4 区役所周辺エリアにおいて、公園等の美化推進の強化を求める。																				
陳情者等	請願文書表のとおり																				
内容及び経過	1 年少人口縮小への対応状況 (1) 足立区の合計特殊出生率（出典：東京都人口動態統計） <table border="1" data-bbox="440 1223 1394 1357"> <tr> <td>R 2</td> <td>R 3</td> <td>R 4</td> <td>R 5</td> <td>R 6</td> </tr> <tr> <td>1. 1 7</td> <td>1. 1 0</td> <td>1. 0 6</td> <td>0. 9 9</td> <td>0. 9 7</td> </tr> </table> (2) 足立区の日本人出生数（出典：東京都人口動態統計） (単位：人) <table border="1" data-bbox="440 1487 1394 1621"> <tr> <td>R 3</td> <td>R 4</td> <td>R 5</td> <td>R 6</td> <td>R 7</td> </tr> <tr> <td>4, 1 4 4</td> <td>3, 9 9 0</td> <td>3, 7 6 1</td> <td>3, 7 9 2</td> <td>3, 9 3 2</td> </tr> </table> ※ R 7については、区の内部記録に基づく暫定値 (3) 区の間組 ア <u>令和4年9月：『出産・子育てに関するアンケート調査』を実施</u> 本調査の結果から、要望として出産費用の支援が多かったことを踏まえ、令和6年度から出産費用の総額と出産育児一時金など50万円との差額を助成する区独自の制度*を開始した。 ※ 子ども1人につき、10万円を助成の上限額とする。	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	1. 1 7	1. 1 0	1. 0 6	0. 9 9	0. 9 7	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	4, 1 4 4	3, 9 9 0	3, 7 6 1	3, 7 9 2	3, 9 3 2
R 2	R 3	R 4	R 5	R 6																	
1. 1 7	1. 1 0	1. 0 6	0. 9 9	0. 9 7																	
R 3	R 4	R 5	R 6	R 7																	
4, 1 4 4	3, 9 9 0	3, 7 6 1	3, 7 9 2	3, 9 3 2																	

イ 令和6年12月：『足立区の子育て世帯に関するアンケート調査』を実施

子育て当事者や経験者の声を踏まえながら、多様で幅広い子育て施策を検討していくため、上記アンケートを実施した。

本調査の結果から、「子どもの生みやすさ・子育てのしやすさ」や「理想の子どもの人数を持つこと」の阻害要因の1つとして、教育費用の負担感が大きいとの声が多かったことを踏まえ、小・中学校の入学準備金や修学旅行費、教材費等の補助を新たに開始することとした。

2 「やってみたい」を応援する拠点事業の状況

基本計画に掲げる「やりたいことが叶うまち」を目指して、以下の2つの拠点活動を展開し、新たなコミュニティの創出等を図っている。

	あやセンター ぐるぐる		たけのつカー&パーク※1	
開設年月日	令和5年10月29日		令和8年4月14日	
主な設置目的	拠点地域の賑わいや新しいコミュニティの創出			
	生き生きと活躍・活動する大人（子どもたちのロールモデル）を増やす。		多様な「やってみたい」に触れることで、自分も行動してみたいと思う人を増やす。	
主な役割	地域活動のプレイヤーの育成			
	活動の場づくりと人づくり		若者の「やってみたい」の実現	
主なターゲット層	30代・40代		10代～30代	
来場者数	R5年度	6,895人	R5年度	—
	R6年度	17,950人	R6年度	—
	R7年度	20,671人	R7年度	—
	R8年度※2	2,693人	R8年度※2	2,531人
相談件数	R5年度	127件	R5年度	—
	R6年度	210件	R6年度	—
	R7年度	165件	R7年度	—
	R8年度※2	30件	R8年度※2	58件
運営形態	委託		直営 (会計年度職員を配置)	

※1 7月末までをトライアル期間とし、施設の運営方法や役割を整理する。

※2 令和8年度の各数値は、5月末現在の集計結果である。

3 中央本町プール跡地の状況

中央本町プール跡地の状況について確認したため、以下のとおり報告する。

(1) 概要

ア 所在地

足立区中央本町三丁目14番22号

イ 敷地面積

4,309.108㎡

ウ プール用途廃止時期

平成26年9月15日

※ 建物の老朽化のため

(2) 状況

ア 日常管理

中央本町センターの指定管理者が日常管理（樹木剪定）を担い、同センターの臨時駐車場として使用している。



▲正面の門扉



▲敷地内の樹木、飛散防止シート

イ 土壌汚染調査（平成26年度）

(ア) 土地利用の履歴調査

中央本町プール解体・整備等工事の際に都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（以下、環境確保条例という。）

第117条第1項の規定に基づき、実施した。

(イ) 土壌の汚染状況調査

環境確保条例第117条第2項の規定に基づき実施したが、土壌汚染は確認されなかった。

(ウ) 今後、土地の改変^{*}等を行う際は、改めて調査が必要である。

※ 土地改変とは、土壌汚染の未然防止や拡散防止を目的に、土地の形や性質を変えるすべての行為。

ウ 利活用の検討状況

現時点において、具体的な活用方針は未定である。

4 読書推進活動により地域の回遊性を高める工夫の取組状況

本と人とのつながりだけでなく、本を介した人と人とのつながりの創出を目的とする「本でつながるプロジェクト」に取り組んでいる。

(1) 実施した取組

ア トークイベントの開催

(ア) 目的

参加者同士の交流を通じて、「本に触れ合える場に関する活動をやってみたい」という気持ちを醸成する。

(イ) 開催日時

令和8年2月25日(水) 午後7時から8時30分まで

(ウ) 内容

登壇者(共同書店オーナー・私設図書館館長代理)による本やコミュニティをテーマにしたクロストーク

(エ) 来場者数

25人

(オ) 参加者の主な意見

- ① まちのなかの図書館のようなものをやりたい。
- ② 民営の動きを区が支援するととても面白いと思った。

5 区役所周辺エリアにおける美化推進の取組状況

(1) 中央公園・やよい児童遊園

ア 現状

現在、中央公園では、月曜から金曜まで毎日、やよい児童遊園では、自主管理団体による清掃が週1回行われているほか、巡回時や陳情を受けた際は、随時清掃等を行い、公園の美化に努めている。

イ 看板等の設置状況

	ポイ捨て看板	禁煙看板	禁煙シール
中央公園	2	1	10
やよい児童遊園	3	3	3

ウ 陳情状況

公園維持課では、両公園とも直近5年間において、ごみに関する陳情は受けていない。

エ 今後の対応

看板の内容は、「〇〇禁止」との表現ではなく、「△△しましょう」のような、肯定的な表現を可能な限り採用する予定である。

しかし、状況が変わらず、ごみに関する陳情が多くなる場合は、「〇〇禁止」という表現にせざるを得ないと考えている。

(2) 区役所周辺

地域調整課では、毎月第2水曜日の昼休みの時間を利用して、職員ボランティア清掃活動を行っており、毎回30～40名の職員が5つの班に分かれ、区役所周辺のごみの回収作業を実施、街の美化推進に取り組んでいる。